

製造業のビジネスチャンスが見える  
モノづくり最新情報サイト  
じゃぱんお宝にゅ～す  
<https://japan.otakaranews.com>

じゃぱんお宝にゅ～す

モノづくり現場の未来を見つめる  
製造業応援サイト  
じゃぱんお宝WEB新聞  
最新情報満載！好評配信中！

## 三菱マテリアル 国内初のリサイクル金属ブランド“REMINE”誕生

# “REMINE(リマイン)” 第一弾として錫と鉛を販売開始 材料含有率を国際規格ISO14021(※1)に準拠して算出 より高い信頼性を確保した非鉄金属製品“REMINE”

### リサイクル材料 含有率を明示

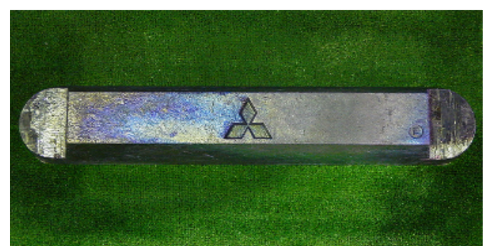
三菱マテリアル株式会社は、非鉄金属製品におけるリサイクル材料の含有率を明示した、国内初(※2)となるリサイクル金属ブランド「REMINE」を立ち上げ、第一弾として、「電気錫」および「電気鉛」を販売する。

### “REMINE” 誕生の背景

持続可能な社会の実現に向け、資源循環・環境負荷低減の観点から、サプライチェーンにおける製品中の原材料などの情報の透明性ならびに追跡可能性(トレーサビリティ)を確保することは、ステークホルダーへの責任であるとともに、製品が環境に与えるインパクトを数値化することが、より一層求められている。



“REMINE”シリーズは、こうした社会的なニーズに対して、同社が培ってきた強みであるリサイクル技術を用いた非鉄金属製品について、国際規格ISO14021(JIS Q14021)(※3)に準拠してリサイクル材料含有率を算出し、第三者機関(SGSジャパン株式会社)による検証を受けた、より高い信頼性を確保した非鉄金属製品となる。



# REMINE

国内初のリサイクル金属ブランド誕生

### “REMINE” (リマイン)

“REMINE”とは、「繰り返し・再び」を意味する英語の「RE」と「鉱山」を意味する「MINE」を組み合わせた造語。使用済みの製品や工程廃棄物から回収した金属を、再び資源として活かす。リサイクル材料を、新しい時代の「鉱山」に見立てるという発想から名付けられた。

金属の価値を次世代へつなぎ、人・社会・地球の豊かな未来に貢献したい、同社の強い願いが込められている。

### “REMINE”専用 WEBサイト開設

同社は下記“REMINE”専用Webサイトを開設。“REMINE”最初の製品としてリサイクル材料含有率100%の「電気錫」と99.6%以上の「電気鉛」を販売開始する。専用サイトは詳しい製品情報や第三者機関による証書の参照が確認可能になっている。

なお、本製品の製造拠点である三菱マテリアル生野事業所(電気錫)、細倉金属鉱業株式会社(電気鉛)では、2024年度以降、実質的な再生可能エネルギー電力(※4)の100%使用を予定している。

三菱マテリアルグループは、“REMINE”シリーズ製品のさらなるラインナップ拡大とその供給により、持続可能な社会の実現に貢献していく。

#### ■用語の補足

- ◇※1：ISO14021は製品の環境情報に関して曖昧な表現の排除や検証に必要な情報開示が求められる国際規格。
- ◇※2：非鉄金属のリサイクル材料含有率をISO14021に準拠して算出し、第三者の検証を受けるという方法において国内初。2023年12月現在、同社調べ。
- ◇※3：JIS Q14021の規格は、ISO14021を元に作成された日本産業規格であり、国際規格ISO14021と共通の内容。
- (※4)：FIT非化石証書の調達を含む。  
(※資料提供：三菱マテリアル)

三菱マテリアル リサイクル金属「REMINE」

コーポレートサイト

お問い合わせ

English

### 三菱マテリアルのリサイクル金属

ISO14021に準拠してリサイクル材料含有率を算出し  
第三者検証を受けた金属製品

# REMINE

■REMINE専用WEBサイト→ <https://www.mmc.co.jp/remine/>  
■三菱マテリアルURL→ <https://www.mmc.co.jp/corporate/ja/>